

日本医史学雑誌 第66巻 第2号

目 次

第121回 日本医史学会総会・学術大会 演題目次

プログラム

会長講演

- 多くの偉人を輩出した日本医科大学前身の済生学舎と本学関連史料
..... 弦間 昭彦 131

基調講演

- 庶民の医療における済生救民と長谷川泰..... 志村 俊郎 133

シンポジウム「医療史から済生救民を考える——長谷川泰をめぐる人々——」

- 1 順天堂第二代堂主佐藤尚中の生涯と事績..... 澤井 直 135
2 長谷川 泰（たい）の内務省時代に泰に多大な影響を与えた
後藤新平について..... 藤倉 輝道 137
3 済生学舎と野口英世..... 森田 鉄平 139
4 長谷川泰と北里柴三郎との接点、特に伝染病研究所の設立において
..... 檀原 宏文 141

理事長講演

- 現代医学のルーツはどこにあるのか..... 坂井 建雄 142

特別講演

- 華岡青洲の医学と思想に関して最近明らかになったこと..... 松木 明知 144

教育講演

- I わが国におけるパラリンピックの父——中村 裕博士..... 小林 晶 146
II 国際医療協力における5つの壁を考える..... 山本 保博 148

市民公開講座

- 心に生きる日野原重明先生
——30年余の豊かな学び、そして未来—— 柳田 邦男 150

特別展示

- 本学関連史料——要旨..... 151

一般演題（5は欠番）

- 1 奈良時代の『金光明最勝王経』の修法と香薬..... 安部 郁子 152
2 江戸時代の医療活動にみる看護..... 山口 静子 153
3 戊辰戦争の記録にみる「看護」..... 鈴木 紀子 154
4 私立日本医学校卒業生井口乗海の戦前の看護教育への貢献..... 平尾真智子 155
6 傷寒論条文で見られる「反」字の語法研究..... 荘 明仁 156
7 葉・穴・脈からなる初学医書の比較検討
——16世紀における医学伝授の書誌的考察—— 松木 宣嘉 157

8	村井琴山『方極刪定』に対する批判とその現代的意義 ——ICD-11「薬方の証」記述に向けて—— ……………	星野 卓之, 小田口 浩, 花輪 壽彦	158
9	吉益東洞に対する批判の一考察……………	西巻 明彦	159
10	あまり知られていないシーボルトの業績——音楽を中心に ……………	由比 文顕, 中山 茂春	160
11	高良斎著『蘭法内用薬能識』とハルバウル選定 <i>Formulier</i> 及びその高野長英訳の比較……………	相川 忠臣	161
12	ゲーテと医療 (第5報) ——ヴィルヘルムマイスターの修業・遍歴時代に宿るゲーテの医師像—— ……………	鈴木 重統	162
13	ビルロート教授 (ウィーン大学) の医学的業績と彼の音楽サロン ——医学史・音楽史のコラボ——……………	権藤 寿昭	163
14	江戸後期に存在した茶の効能を記す書『茶茗功能記』……………	岩間眞知子	164
15	『彌性園方函』の日本医書引用についての研究……………	三鬼 丈知	165
16	江戸時代都市大坂の医師身分 ——療治証文の社会的意義について——……………	海原 亮	166
17	佐賀藩医相良柳庵・相良弘庵 (知安) の系譜について……………	相良 隆弘	167
18	明治12年の「医師免許規則」施行前に東京府病院で実施された 医術試験について……………	樋口 輝雄	168
19	天津における宇良田唯子の足跡……………	三崎 裕子	169
20	北里伝説の再検討 ——帝大3教授はコッホに「門前払い」されたのか——……………	月澤美代子	170
21	日本の精神科医療史のなかの長谷川泰……………	岡田 靖雄	171
22	平安貴族社会にみる病氣治療の諸相2……………	坂本 陽子	172
23	網膜芽細胞腫：診断と治療の歴史 II……………	柳澤 隆昭	173
24	第二次世界大戦期の日本の結核問題……………	渡部 幹夫	174
25	ペラグラ 第3報 ——シェアクロッピング制度とその影響——……………	伊藤 泰広	175
26	整骨新書以前の骨学……………	木村 明彦, 木村 直明	176
27	木版彩色『九蔵之圖』について……………	島田 和幸, 内藤美智子	177
28	吉雄流外科2 乳癌篇……………	板野 俊文	178
29	広田伝亮の「見聞録」と1820年代初期の春林軒における医療 ……………	松木 明知	179
30	華岡流医師, 進藤寛策について ——麻沸湯はクロロホルムよりも優れている—— ……………	土手健太郎, 矢野 雅起, 藤谷 太郎, 高石 和	180
31	尼瀬の刃物名工 鳥井代五郎則安……………	岩原 良晴	181

32	後藤良山の系譜と一族の墓について……………	今井 秀	182
33	小浜藩藩医木下宗白の系譜と 明治期以降の我が国産婦人科医学へのかかわり……………	石川 源	183
34	大阪府立中之島図書館所蔵『鑑』と西忍『蕪明集』の関係について ……………	鈴木 達彦, 平崎 能郎, 並木 隆雄	184
35	多紀元簡『樞中鏡』について……………	成 高雅	185
36	楂考書屋と黒川文庫——考証家の本を中心に——……………	吉川 澄美	186
37	『医経千文』にみる芦東山の医学……………	町 泉寿郎	187
38	日本統治期における台湾人「助産婦」養成開始の人脈的背景……………	阿部奈緒美	188
39	台湾における医療宣教師 (missionary doctors) の歴史……………	福永 肇	189
40	戦後台湾精神医療と龍發堂スキャンダル……………	橋本 明	190
41	福井崇蘭館旧蔵元明養生書について……………	劉 青	191
42	北山友松子の医学——『傷寒論』への注目——……………	向 静静	192
43	淡輪元潜と、その関連書物等について……………	池内早紀子	193
44	『博濟病院塾則』について……………	永塚 憲治	194
45	北京大學藏西漢竹書『蒼頡篇』の病名について……………	猪飼 祥夫	195
46	森立之の自筆稿本『本草経攷注』について……………	郭 秀梅	196
47	近代中国における基礎医学用語の変容について……………	松本 秀士	197
48	大谷大学所蔵のヘルンレ文庫について ……………	島山奈緒子, 三鬼 丈知, 猪飼 祥夫, 多田 伊織	198
49	国民優生法による第二次大戦前後 (1941～47年) の 優生手術・不妊手術件数の定量分析……………	逢見 憲一	199
50	戦後日本の衛生教育に関する研究 ——楠本正康『衛生教育概論』の検討—— ……………	田中 誠二, 杉田 聡, 丸井 英二	200
51	岩手県沢内村の挑戦： 世界のミラクルはなぜ他地域に普及しなかったのか？……………	中村 安秀	201
52	日本におけるハンセン病患者の隔離政策はなぜ長かったのか？ ……………	加藤 茂孝	202
53	我が国薬事制度と永松東海……………	青木 歳幸	203
54	東京市本郷区域における女子歯科医学校の設立……………	永藤 欣久	204
55	東京帝国大学医師スクリバの学外医療活動濃尾大地震における 日本ドイツ協会の報告……………	高橋日出雄	205
56	明治初期の山口県における医術開業試験の実施について ……………	中澤 淳, 亀田 一邦	206
57	近藤次繁はなぜ野口英世の手術を行えたのか？ 手術手技習得と日本形成外科の始まり……………	成島 三長	207

58	病院における医学史展示——「養育院・渋沢記念コーナー」の試み	稲松 孝思	208
59	明治33年北清事変における本邦病院船事情	柳川 鍊平	209
60	近代日本における医師と活動写真： 日本医学映画研究会および実験治療社に注目して.....	藤本 大士	210
61	GHQ/SCAP/PHW 文書の記録用覚書のセクション名の分析による PHWの活動の変遷の考察	杉田 聡, 田中 誠二, 丸井 英二	211
62	旧庄内藩士末裔の三医師.....	黒羽根洋司	212
63	古記録にみる明治期の医療観と医療行動 ——小寺家文書と信玄病院帳簿をてがかりに——.....	黒野 伸子, 大友 達也	213
64	熊本藩の医学教育と幕府医官.....	松崎 範子	214
65	明治期の売薬「喘息煙草」と薬局方の歴史を通して見た 日本の近代薬事行政における大麻の位置づけ	小清水敏昌, 宮路 天平, 津谷喜一郎	215
66	中国における奇穴の伝承.....	木場由衣登	216
67	中神琴溪の鍼灸.....	鶴田 泰平	217
68	鍼灸治療について.....	清野 充典	218
69	六部定位脈診の名称と形成過程について.....	中川 俊之	219
70	1928年東京開催の瑞西バーゼル大学耳鼻科 ジーベルマン教授追悼会参加の三人のスイス人.....	高橋 薫, 高橋日出雄	220
71	『コペンハーゲンの医学・哲学紀要』に掲載された解剖所見	安西なつめ	221
72	医学学習指南書と医学書誌目録の類似性と相違性 ——リンデンの『医学の手引』——.....	澤井 直	222
73	Lorenz Böhlerの外傷外科医としての生涯.....	大幸 俊三	223
74	英国心臓疾患病院の設立とその軌跡.....	柳澤 波香	224

誌上発表

75	朝鮮の外科手術の先駆者である白光炫について.....	吉村 美香	225
76	西鶴作品にみる身体に関する語（八）	計良 吉則	226
77	群馬県における明治前期のコレラ流行と対応 ——群馬県医学校山崎泰輔校長の日記から——.....	須長 泰一	227
78	『万病回春』の初版本	小曾戸 洋	228
79	The Systematic Classic of Acupuncture/Moxibustion (英訳『鍼灸甲乙経』)について.....	宮川 隆弘	229
80	(東寺) 濟世病院における従事医師の推移と 診療(運営)方針の変遷.....	八木 高秀	230
81	幕末期尾張藩における洋学普及への伊藤圭介の苦悩と貢献.....	山内 一信	231

82 石川元混撰『灸穴図解』に見る漢蘭折衷	加畑 聡子, 星野 卓之, 小田口 浩, 花輪 壽彦	232
83 彌性園會計簿（明治三十五年）にみる開業医の生活.....	田中 祐尾	233
投稿規定.....		239
編集後記.....		241